

米穀統制調査會第一回總會ニ於ケル内閣總理大臣挨拶

(昭和七年十月二十四日
内閣總理大臣官邸ニ於テ)

本日茲ニ米穀統制調査會ノ開會ニ當リ一言ヲ述ブルノ機會ヲ得タルハ洵ニ欣幸トスル所ナリ。

惟フニ米穀ハ我が國民生活ニ密接不離ノ關係ヲ有シ其ノ需給ノ均衡及價格ノ安定ヲ圖ルハ極メテ緊要ナル事項ナリ。茲ヲ以テ歴代ノ政府ハ米穀ノ數量及市價ノ調節ニ多大ノ意ヲ須ヒ來リ昭和六年ニ於テハ米穀調査會ノ答申ニ基キ米穀法ヲ改正シ其ノ發動ニ必要ナル基準ヲ設ケタリ。然レドモ米穀ニ關スル諸般ノ事情ニ適應シテ更ニ適切ナル方策ヲ攻究スルヲ緊要ト認メ第六十二議會ニ於テ之ガ爲必要ナル豫算ノ協賛ヲ經本年六月以來農林省ニ米穀部ヲ設置シ銳意之ガ調査ヲ爲シツツアリ。而シテ過般ノ臨時議會ニ於テハ應急ノ對策トシテ米穀法及米穀需給調節特

別會計法ヲ改正シ以テ米穀政策遂行上機宜ノ處置ニ遺憾ナキヲ
期シタル次第ナルモ、更ニ米穀統制ニ關スル恒久的の方策ノ確立
ニ付テハ慎重審議ヲ要スルモノアリ。是レ茲ニ各方面ノ權威者
ヲ網羅シタル本調査會ヲ設置スルニ至リタル所以ナリ。
仍テ各位ニ於テハ充分ニ論議ヲ盡サレ適切ナル意見ヲ開示セラ
レンコトヲ望ム

諮問第一號

米穀統制ニ關スル方策如何

說明

米穀需給ノ調節ハ從來米穀法ニ依リ之ヲ行ヒ既ニ三度同法ノ改正ヲ見タルモ、内地、朝鮮及
臺灣ニ於ケル米穀需給狀況ノ變化等各般ノ事情ハ尙米穀統制ノ方策ニ付深ク攻究ヲ必要ト
スル狀勢ニ在リ。仍テ茲ニ本諮問ヲ提出シ之ニ對スル意見ヲ求ムル次第ナリ。